

■ ロマリンダ大学のサーティフィケートコースを国内で受講頂けます。5月より全8日間開催!

渡米せずして、ロマリンダ大学インプラントコースのサーティフィケートを取得!

# ロマリンダ大学 インプラントベーシックコース2017

開催間近!!

世界最先端の情報とテクニックを日本にいながら、週末(土日4回)のスケジュールを利用して学べます。ロマリンダ大学の教育プログラムは、外科処置だけでなく補綴処置も含めた包括的な治療を十分に学べる卓越したプログラムです。最終日にLozada教授の来日講演がございます。

日程: 2017年5/27・28、6/24・25、7/22・23、8/26・27 (全8日)  
 会場: (株)インプラテックス セミナー室 (東京都荒川区)  
 受講費: 全8日間のセミナー料金496,800円(税込)  
 主催: (株)インプラテックス

■ アメリカ本土の卒後研修コースを日本語で受講できるチャンス!!

## 第3回 ラスベガスインプラントセミナー2017

大好評の  
海外セミナー!

インプラント治療で直面する問題点とその解決策

前回大変ご好評頂いた米国のインプラント第一人者Prof.Cavallaroを今回も招聘し、北米で議論されているインプラントの最新トピックスをテーマにした2日間の講演とハンズオンコースとなります。Prof.Cavallaroはニューヨーク大学歯学部で25年間、現在はコロンビア大学でインプラントのポストグラジュエートコースの教鞭を執る近年注目の演者です。ぜひご参加頂けますようご案内申し上げます。

日程: 2017年10/20(金)~21(土) (現地時間・全2日)  
 会場: インプラントダイレクト社 ラスベガス研修センター (米国ネバダ州ラスベガス)  
 参加費: 2日間のセミナー料金162,000円(税込) **現地集合・現地解散**  
 共催: (株)インプラテックス・Implant Direct社(米国)  
 詳細は同封の案内状もしくは弊社WEBサイト、雑誌広告等でご覧頂けます。

### 初心者のためのインプラント治療 レガシーインプラントハンズオンコース

■ 大阪 開催 2017年 5月21日(日)  
 新大阪丸ビル新館306号室  
 9:30 ~ 13:30

講師: 添田 義博 先生  
 受講費: 12,960円 (税込)  
 これからインプラントを始める先生方はもちろん、あらためて基礎を確認したいという先生にも最適です。

これからインプラント治療を日常的に取り入れていこうとお考えの先生に、インプラント治療の診査・診断から補綴までの流れを講義、そしてインプラント埋入実習で学んで頂きます。  
 内容: ● 診査、診断 ● 治療計画 ● インプラント術前準備 ● レガシーインプラントについて ● 術式について ● インプラント埋入実習 ● メンテナンス



### インプラント治療を成功に導くために - 専用ツールを用いた狭窄骨拡大術の応用 次世代インプラントの臨床と応用 -

■ 札幌 開催 2017年 6月10日(土)  
 ACU-Y(読売北海道ビル) 小研修室 Y0306  
 17:00 ~ 20:30

講師: 玉野 宏一 先生  
 受講費: 7,500円 (税込)  
 ●「レガシーインプラント補綴」のワンポイントアドバイス (株式会社社歯の工房 須山容明先生による精密印象ツール紹介)

講師が実際に手がけているインプラント窩形成時における既存骨の温存法など実症例で解説いたします。(ご希望の方には終了後に埋入実習を行います)  
 内容: ●「狭窄骨拡大術(T'sボーンプレッティング)」デモンストレーション ● レガシーインプラント 基本術式 埋入実習 ● ティスカッション



### Mectron Piezosurgery®を使用した 水平埋伏智歯の抜歯法 - 埋伏歯の抜歯をroutine workにする -

■ 大阪 開催 2017年 6月11日(日)  
 新大阪丸ビル新館306号室  
 10:00 ~ 13:00

講師: 磯村 治男 先生  
 受講費: 12,960円 (税込)  
 前回・前々回と多くの先生方にご参加頂き早期に満席となった人気のコースです。お早めにお申し込みください。

埋伏智歯の抜歯に焦点を絞り、骨削除、骨形成のテクニックを習得して頂きます。  
 内容: ● ピエソの特徴 ● ピエソを用いた臨床応用例 ● socket preservationへの応用 ● 豚顎を用いたのデモ、抜歯実習



### 超高齢社会を踏まえてのデジタル時代に対応したインプラント手技 インプラント診査診断からIOD・ロケーターアタッチメント応用まで

■ 東京 開催 2017年 6月18日(日)  
 錦インプラテックス本社 セミナー室  
 10:00 ~ 17:00

講師: 藤関 雅嗣 先生  
 受講費: 32,400円 (昼食・税込)  
 ● インプラント治療臨床応用例: 超高齢社会への対応、ロケーター症例を含めたIODの考え方・カスタムアパットメント/上部構造

内容: ● デジタル時代を迎えてのインプラント選択の基準 ● Landmark Systemを使った術前診断 シミュレーションソフトを用いた診査診断デモンストレーション ● 補綴を考慮した埋入ポジションの決定 手術時の注意点: 欠損歯列の診断・欠損補綴の設計 ● サージガイドインプラント埋入のデモンストレーション ロケーターアパットメントデモンストレーション・脱着体験



各回とも満席になり次第、締め切りとなります。お早めにお申し込みください。各セミナーの詳細は下記までお気軽にお問合せください。  
 ※弊社WEBサイトのセミナー案内より、詳細を記載した案内状をダウンロード頂けます。※開催内容・日時・場所等の変更や中止となる場合もございます。予めご了承ください。

Special Price Product

**特別値引き品**

**コーナー**

最大 **50% OFF**

**弊社WEBサイトにて**

**特別値引きコーナー開設中**

掲載商品は売り切れ次第、販売終了となりますのでお早目にどうぞ!

50%off 50%off 40%off

掲載商品例

スマートフォンからもご確認頂けます!! →

インプラテックス 値引き

検索

掲載情報・商品・サービスおよびニュースレターに関するお問合せは

**IMPLATEX**  
**株式会社 インプラテックス**  
 いつも、となりに  
 〒116-0013東京都荒川区西日暮里2-33-19 YDM日暮里ビル  
 TEL.03-5850-8555 FAX.03-5850-8505 www.itx.co.jp

- 歯科器具
- インプラント材料
- セミナー

**Facebook**  
はじめました。

インプラテックス

検索





## 「シラトリキュレット」の開発経緯 ～不良肉芽の徹底搔爬の実現～

静岡県 白鳥歯科インプラントセンター 白鳥 清人

歯科インプラント治療は、抜歯から始まる。一部の先天性歯牙欠損を除けば、かつてどこかで抜歯された部位にインプラント治療はおこなわれるのだが、この抜歯の手技によって、インプラント治療の難易度、成功率、審美性が大きく変わる。いかに骨を損傷させずに抜歯をおこなうかはさることながら、更に重要なことは、いかに不良肉芽を残さず軟組織を傷つけずに抜歯処置をおこなうかである。抜歯時の不良肉芽の残存は、良好な骨組織と軟組織の治癒の妨げとなる。昨今、インプラントの治療では、抜歯即時埋入、リッジプリザベーションなどの術式も有効な治療方法として報告されているが、ここでも、重要なことは、抜歯窩をいかにきれいにするか、つまり確実な不良肉芽の除去であると筆者は考える。この抜歯時の徹底搔爬は学生時から基本中の基本と教えられてきた。しかし、実際のその方法は、確立されておらず、ただ闇雲に、時間をかけて「搔爬」すればいいというものではない。

筆者の抜歯時の不良肉芽の除去方法を図1に示し、その臨床例が図2である。そして、リッジプリザベーションの臨床例を図3に示す。

搔爬を鋭匙のみで搔き上げるように使うと、健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の境界部はきれいに切離することが困難であり、また、その肉芽を一塊として取り出すことは難しい。さらに、肉芽をむやみやたらに搔爬することは、抜歯窩に肉芽を残存させてしまうことがある。よって、健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の境界部は、鋭利なメスで切離し、骨面からの肉芽の剥離は、鋭匙の背面を使って骨面を感じながら押す操作で丁寧におこなう。このとき、従来の鋭匙では、先端が同軸上にないため、骨面を感じる事が難しく、背面で押して肉芽を剥離しようとすると、十分な力、かつ、繊細な力が先端にかけにくい。そのため代用として筆者は、先端の小さな骨膜剥離子を使っていたが、屈曲していないこの骨膜剥離子では、臼歯部の場合に深部までの到達が困難であった。このため、ネック部の屈曲した骨膜剥離子の必要性から「シラトリキュレット」の開発に至った。

開発のポイントは、①先端位置を把持部軸延長上へ設定、②力を入れやすいための把持部径(φ9.5mm)、③臼歯や深い抜歯窩にも対応するシャンク長、④バランスの良い全長、とした。これらが相まって、力が入れやすく、骨面を感じやすい操作性の高い外科用キュレットが完成した。

押して使う、把持部と同軸に先端があるこの「シラトリキュレット」は、抜歯時の不良肉芽の完全除去を容易にするであろう。

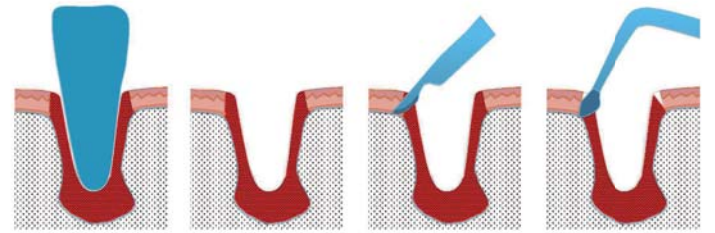


図1-1 歯牙の周囲と根尖部に肉芽があり保存不可能な状態を示す。  
図1-2  
図1-3 健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の境界部は、鋭利なメスで切離す。  
図1-4 切離した上部から鋭匙で不良肉芽を搔爬していく。

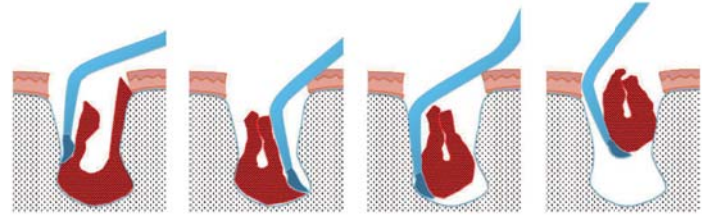


図1-5 抜歯窩内全周にわたって肉芽の剥離をおこなう。  
図1-6 このとき、重要なことは、鋭匙の刃の部分背面から骨に当てる、押す操作で肉芽の剥離をおこなう。  
図1-7 十分な剥離ができてから、一塊として肉芽を取り出す。  
図1-8

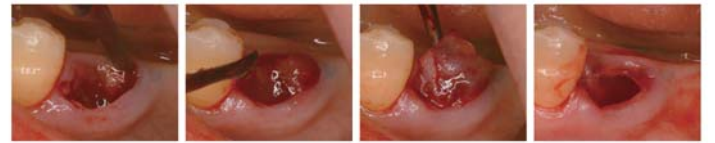


図2-1 健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の切離は、メス(15c)でおこなう。  
図2-2 シラトリキュレットの背面で、押しながら、骨から肉芽を剥離する。  
図2-3 一塊で不良肉芽が除去された。  
図2-4 健康な口腔粘膜部分を傷つけずに、不良肉芽の完全除去ができた。



図3-1 左上第一大臼歯と第二大臼歯根尖部に拇指頭大の嚢胞があり抜歯を診断。  
図3-2 除去された拇指頭大の嚢胞。

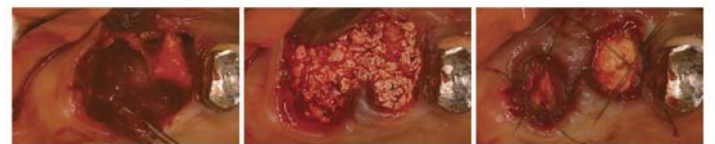


図3-3 不良肉芽は、かなり深部まで存在していたが、シラトリキュレットによって一塊として除去できた。  
図3-4 骨欠損部に骨補填材を理想的な骨レベルまで填塞。  
図3-5 垂直的な歯肉レベルにコラーゲンを置いて脱落しないように縫合糸で固定。

# シラトリキュレット

SHIRATORI Curette

白鳥先生考案・監修の新型外科キュレット。先端刃部がハンドル軸延長線上に位置しており、力をかけやすい。操作性が高く、不良肉芽の搔爬を容易にする。

5/10より販売開始

届出番号: 13B1X00053Y00009

開発協力



白鳥 清人 先生

白鳥歯科インプラントセンター院長  
東京歯科大学卒業  
日本口腔インプラント学会専門医  
日本歯周病学会会員、日本顎咬合学会会員  
昭和大学口腔疾患制御外科学兼任講師  
九州大学大学院口腔機能修復学講座非常勤講師  
デンタルコンセプト 21 理事、OJ 常任理事  
EAO/AO/IPA アクティブメンバー



先端刃部は2mmと3mmの2タイプ



各10,000円(税別)